

異物クレームから学ぶ 食品異物検査の実務

こんなお悩みをお持ちの方は是非ご参加ください

- 異物検査の手法で困っている
- 異物が極微量で自社で特定できない
- どの分析手法が最適か分からない
- 異物のゴムの種類特定まで行いたい

2026年

日時

3月6日(金) 15:00-16:30

場所

北海道立工業技術センター 会議室
函館市桔梗町379番地



内容

異物クレームの現状と分析手法

講師

ユーロフィンQKEN株式会社 コンサルティング部 異物分析Gr.
権藤 和修 氏 *リモート講演になります

お申込み方法

QRコード にて



お申込み締切： 2/27(金)



FAXの場合 : 0138-34-2602

貴社名 :

お名前 :

TEL :

事前にご質問があればご記入ください :

セミナーにて回答希望 個別回答希望

URL:

<https://forms.gle/7X7JvEtDVL SxHSDc7>



お問い合わせ

公益財団法人函館地域産業振興財団（北海道立工業技術センター）
担当：鳥海 (TEL 0138-34-2600)

セミナー内容のご紹介（抜粋）

分析手法

初めて検査される方、異物検査内容にご興味のある方、社員教育に活用されたい方にも最適です。

【オムレツにダンボール片が混入】



異物が「紙」と推測されるとき

- ・外観観察
- ・赤外分光分析



【野菜に虫が付着】



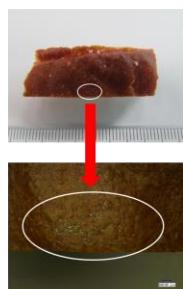
異物が「虫」と推測されるとき

- ・外観観察
- ・カタラーゼ反応
- ・鑑定試験



異物分析事例紹介①

■パンに付着した異物



- ◎大きさ：5mm程度の範囲
- ◎色：薄い緑色
- ◎形状：細かい粒子が散在している。
- ◎特徴：パンの表面をこすると剥がれる。

アオカビが発生？

・・・ではなく、実は！

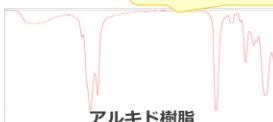
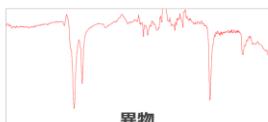
事例紹介

■さらに拡大して観察する 樹脂様の薄片であった！



大きさ
0.1mm

微細な薄片を取り出して、
有機物同定（赤外分光分析）を実施



赤外分光分析は、物質の官能基や
分子の結合状態を調べることができ
プラスチックやゴム、食品成分などの
有機化合物の分析に使われる

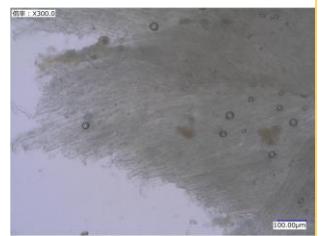
検査結果

「異物はアルキド樹脂の破片（塗膜片）」

外観による判定事例紹介①

筋繊維・・・主成分はタンパク質

- ・太さは全長にわたってほぼ一定。
- ・細かい繊維が束状に並んでいる。
- ・繊維とは垂直に規則正しく並んだ横紋が存在する。



筋（スジ）・・・主成分はタンパク質

- ・乾燥すると硬質化する。→吸水すると膨潤する。
- ・コラーゲンの細かな繊維が存在する。

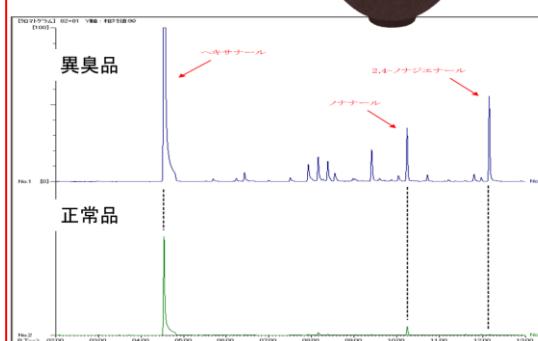
年間3,000検体を超える
検査実績から、
代表的な事例をご紹介

臭気検査

様々な検査手法を用いた
異物の同定や、お申し出
品と正常品との差を特定
した案件もご紹介してお
ります。

生麵の異臭

- ・豚骨ラーメン用の生麵
- ・古臭い臭いがある。



SPME法を用いたGC-MS分析を実施

人間の鼻は高感度であり、場合によっては

機械よりも優れている。

⇒濃縮による分析で確実な原因追及が望まれた。

結果

- ・3種のアルデヒドが正常品と比べて多く検出された。
- ・アルデヒドは油脂の酸化などによって発生する
代表的な臭気成分である。

正常品でも多少は検出していることから、
保管方法（温湿度）などで異臭品は酸化が進んだ
恐れがある。

御社のお役に立つセミナーとなっております